

札幌商工会議所 健康・文化部会

第38期(令和5年度) 事業計画

令和4年11月1日～令和7年10月31日
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

I. 第38期 健康・文化部会の考え方

1. 札幌商工会議所 第38期スローガン

REBORN！札幌
～札幌の元気で北海道経済を牽引する～

I. 第38期 健康・文化部会の考え方

2. 4つの基本方針

(1) 札幌の活力回復！	<ul style="list-style-type: none">① 飲食・観光分野の需要拡大② 国内外への販路拡大支援③ 部会・分科会活動の活発化による業界振興④ 起業の活発化・スタートアップ創出
(2) 中小企業の持続的発展に寄与！	<ul style="list-style-type: none">① 伴走型経営支援の強化② 事業承継・活性化支援③ デジタル化支援、カーボンニュートラル対応支援④ 人材確保・活用支援⑤ 人材育成支援
(3) 新たな札幌を築く！	<ul style="list-style-type: none">① 社会資本の整備促進、オリパラ開催② 政策提言活動の活発化③ 新たな成長分野の振興・札幌の新たな魅力創造④ 地域社会との協働
(4) 組織基盤強化	<ul style="list-style-type: none">① 会員維持・拡大② 会員サービスの拡充③ 当所事業活動の見える化推進・当所自体のデジタル化推進④ 商工会議所ネットワークの活用

基本方針を実現するために、**健康・文化部会**としてできることは？

I. 第38期 健康・文化部会の考え方

3. 「健康・文化部会」の第38期基本テーマ

健康寿命の延伸

～「健康」で北海道経済を牽引する～

4. 健康・文化部会 基本テーマ「健康寿命の延伸」の背景

(1)健康寿命の定義

- ・「日常生活に制限のない期間の平均」(内閣府)
- ・「肉体的、精神的及び社会的に完全に良好な状態であり、単に疾病又は病弱の存在しないことではない」(WHO)

➡ 本部会では「肉体的、精神的、社会的に調和がとれた良好な状態」と定義

(2)健康寿命延伸のメリット

- ①労働人口の増加
- ②消費の拡大
- ③健康寿命延伸産業の創出
- ④地域における持続的なビジネスの創出
- ⑤地域の高齢者の活躍
- ⑥地域の活性化 等

経済の活性化

札幌商工会議所の基本方針を実現させるための手法の一つとして、健康寿命に着目。「健康・文化部会」としてアプローチできる事業を実施し、健康面から経済を支えていく。

I. 第38期 健康・文化部会の考え方

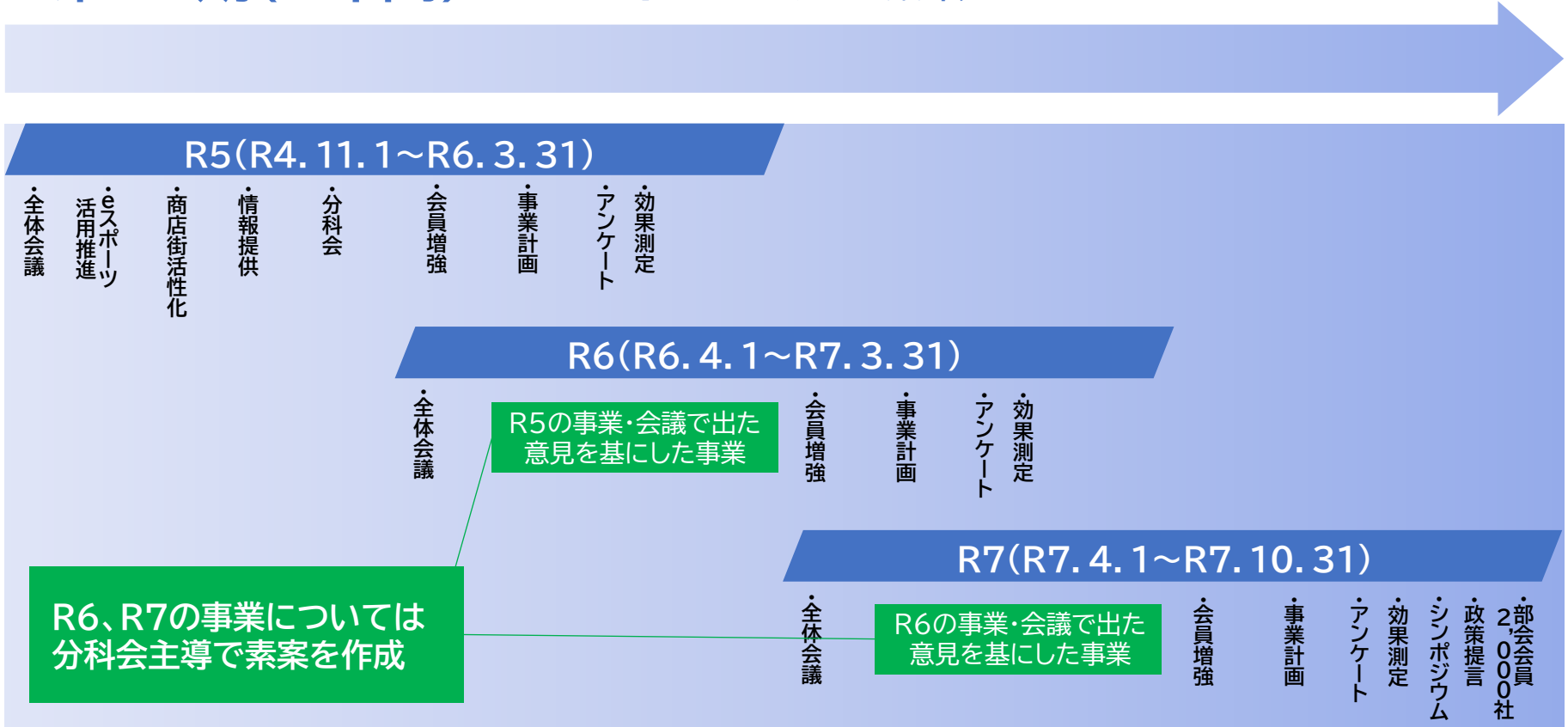
5. 札幌商工会議所第38期基本方針に沿った事業展開

札幌商工会議所 第38期基本方針		健康・文化部会としての取り組み
(1) 札幌の活力回復！	<ul style="list-style-type: none"> ① 飲食・観光分野の需要拡大 ② 国内外への販路拡大支援 ③ 部会・分科会活動の活発化による業界振興 ④ 起業の活発化・スタートアップ創出 	eスポーツ活用推進事業
(2) 中小企業の持続的発展に寄与！	<ul style="list-style-type: none"> ① 伴走型経営支援の強化 ② 事業承継・活性化支援 ③ デジタル化支援、カーボンニュートラル対応支援 ④ 人材確保・活用支援 ⑤ 人材育成支援 	健康経営推進に関わる情報提供事業
(3) 新たな札幌を築く！	<ul style="list-style-type: none"> ① 社会資本の整備促進、オリパラ開催 ② 政策提言活動の活発化 ③ 新たな成長分野の振興・札幌の新たな魅力創造 ④ 地域社会との協働 	健康増進・商店街活性化事業
(4) 組織基盤強化	<ul style="list-style-type: none"> ① 会員維持・拡大 ② 会員サービスの拡充 ③ 当所事業活動の見える化推進・当所自体のデジタル化推進 ④ 商工会議所ネットワークの活用 	分科会活動の活性化(交流)
		所属会員2,000社を目指し会員増強



I. 第38期 健康・文化部会の考え方

6. 第38期(3年間)のロードマップ ※イメージ



「第38期基本テーマに基づいた3年計画」とし、令和7年度には、第38期の集大成として「健康寿命を考えるイベント」を開催。

I. 第38期 健康・文化部会の考え方

7. 第38期(3年間)のポイント

(1)担当副会頭

- ・大谷 喜一 副会頭 ※(株)アインホールディングス 代表取締役社長
- ・安田 光春 副会頭 ※(株)北洋銀行 取締役頭取

(2)正副部会長の分科会担当割

※会員数はR4.6.28現在

部会長・副部会長	担当分科会	所属会員数	
		各分科会	全体
水戸部会長	介護サービス・福祉分科会	259社	1,676社
中村副部会長	医薬・化粧品分科会	235社	
	医療・医療サービス分科会	377社	
山川副部会長	スポーツ関連分科会	102社	
	教育・学習関連分科会	147社	
大塚副部会長	文化・芸能関連分科会	211社	
今田副部会長	娯楽用品分科会	345社	

I. 第38期 健康・文化部会の考え方

7. 第38期(3年間)のポイント

(3)部会の運営イメージ

業種を横断して意見交換できる部会

コロナ禍における様々な制限により、これまで同様の活動が出来ない一方で、各社の強みを生かし、新しいビジネスに繋げている事例もある。業種を横断して議論を交わし、所属会員がコロナ禍を乗り越え、**会員が主体となる活動**が出来るよう策を講じる。
部会を横断した活動も検討する。

所属会員が活動の主体となる部会

一部の会員だけの事業にならないように、多くの会員が参画できるような仕組みを構築する。活発な意見交換の場は分科会を活性化させ、分科会は部会を活性化させる。**会員が事業を通して、皆で経済活動ができるような部会**にする。

各分科会で会員増強

分科会活動の活性化のため、**部会全体で所属会員2,000社**を目指す。

(4)事業の企画立案

各分科会でアイデア募集

第38期基本テーマに沿って各分科会で実施できそうな事業について**分科会で話し合ってもらい、具体的な事業計画を作成**する。

Ⅱ. 健康・文化部会としての具体的な取り組み

1. eスポーツ活用推進事業

オンラインゲームを活用した「eスポーツ」が、高齢者の認知症予防に加え、世代間を繋げるツールとして脚光を浴びている。「娯楽」は健康増進に繋がると注目されていることから、当部会の異業種の連携によりeスポーツの体験機会を作り、新規ビジネスの創造や健康寿命の延伸に繋げる。

基本方針の関連する部分

- (1)-③部会・分科会活動の活発化による業界振興
- (3)-③新たな成長分野の振興・札幌の新たな魅力創造
- (3)-④地域社会との協働

(1)企業向けセミナー

eスポーツ市場には、eスポーツ用のゲーム開発、選手育成、映像配信、施設、周辺機器、関連グッズ等が存在し、例えば韓国では、eスポーツ専用のゲーミングカフェができる等、産業活性化の可能性を秘めている。そうした世界のeスポーツ情勢等を紹介する。



<カフェイメージ>



<ゲーミングキーボード>

Ⅱ. 健康・文化部会としての具体的な取り組み

1. eスポーツ活用推進事業

(2)eスポーツ体験会

(3)健康ゲーム指導士養成講座

R4年度から継続実施。複数の施設職員に集ってもらい合同研修会等を実施する。



<R4年度実施の様子>

(4)eスポーツ周辺分野展示会

eスポーツに関連する各種製品・サービスの展示会を実施する。

Ⅱ. 健康・文化部会としての具体的な取り組み

2. 情報提供事業

健康経営の取り組みについて先進事例、ユニークな事例を紹介するとともに、企業の健康経営に役立ててもらおうとともに、交流・情報交換の場として実施する。企業を通して従業員やその家族の方に実践してもらおうことによって、健康寿命の延伸に繋げる。

基本方針の関連する部分

(1)-③部会・分科会活動の活発化による業界振興

3. 健康増進・商店街活性化事業

市内小学生やそのご家族を対象に、お金の使い方を楽しく学んでもらうと同時に、店舗でお買い物をしてもらう仕組みを作ることで、商店街全体の活性化を図る。健康増進イベントとして、企業を通して従業員やその家族の方に参加してもらおうことによって、健康寿命の延伸に繋げる。

基本方針の関連する部分

(3)-③新たな成長分野の振興・札幌の新たな魅力創造
(3)-④地域社会との協働

※本事業は「金融・サービス部会」、「生活関連商業部会」と共催。

Ⅱ. 健康・文化部会としての具体的な取り組み

4. 分科会活動の活性化(交流)

所属会員の部会・分科会活動への参画意識向上と、コロナ禍における各社・業界のニーズ把握や新たな販路開拓、企業交流を目的とした分科会を開催する。なお、分科会活動を通して会員から出た意見・要望は、健康・文化部会の令和6年度事業の参考にする。

基本方針の関連する部分

- (1)-③部会・分科会活動の活発化による業界振興
- (3)-③新たな成長分野の振興・札幌の新たな魅力創造

Ⅲ. その他の取り組み

1. こどものまち「ミニさっぽろ」への参画

小学生が様々な職業体験を通じて“仕事”や“働く楽しさ・大変さ”とともに社会の仕組みを学ぶ札幌市主催のイベントへ、業界団体と連携して出展する。

2. 任期制自衛官向け業界研修・合同企業説明会への参加

任期3～5年の主に20歳代の自衛官を対象に、再就職に向けた取り組みとして、各業界への人材確保、業界の魅力向上事業として実施。

<予定>

年度	日程	場所	協力団体
R5年	5月24日(水)	真駒内駐屯地	・介護業(1団体) ・運輸業(2団体) ・建設業(7団体) ・設備工事業(1団体) ・警備業(1団体) ・住宅・不動産業(2団体) ・情報処理通信業(1団体)
	5月26日(金)	島松駐屯地	
	6月 2日(金)	東千歳駐屯地	
	6月21日(水)		
	6月 7日(水)	滝川駐屯地	

3. 業界団体との連携強化

後援、事業協力等。

IV. 政策提言活動

1. 全道商工会議所大会への要望提出

全道商工会議所大会(R5 苫小牧市)に向け、当部会からの要望事項を取り纏める。

2. 関係機関への要望活動及び意見交換

必要に応じて、所管官庁・自治体と業界振興策等について意見交換を行う。

▼現在の取りまとめ状況(例)

- ・除排雪の強化
- ・「103万円の壁・130万円の壁」の制度見直し 等

V. 調査・研究

▼部会役員アンケート

業界課題や会員の要望等を把握するためアンケートを実施する。アンケート結果は、令和6年度事業計画に反映させる。

1. 部会長情報交換会

新規事業

部会間交流を目的に行う。

2. 人材確保・育成支援

コロナ禍からの経済活動の再開で人手不足感が急速に高まる中、依然として人材確保が多くの企業にとって経営課題となっていることから、会員企業の人材確保・活用につながる取り組みを進める。

- ①企業と高校の連携強化
 - ・道内高校と当所会員企業との「就職情報交換会」
 - ・道内高校への「出張型企业説明会」
- ②多様な人材活躍推進
 - ・人材採用担当者交流事業
- ③中小企業人材確保支援
 - ・専門家派遣
 - ・新卒対象合同企業説明会
 - ・インターンシップ事業
 - ・留学生の企業訪問会

3. 任期制自衛官向け業界研修、人材マッチング事業

①業界研修

説明会を通じて各職種について理解を深め、就職する際のミスマッチを解消することを目的に開催

対 象	任期制自衛官(20代が中心の自衛隊新卒) 任期修了後、民間企業への就職を目指す自衛官
開催時期	5月～6月に実施
場 所	真駒内駐屯地、島松駐屯地、東千歳駐屯地、滝川駐屯地

②人材マッチング事業

当所会員企業と就職を目指す退職自衛官との人材のマッチングを目的に、自衛隊就職担当者との個別相談会等を開催予定

4. カーボンニュートラルの推進

▼省エネ・再エネ支援相談窓口の設置

地域における中小企業等の省エネルギー等にかかる相談窓口を設置し、中小企業のカーボンニュートラルの取組みを支援する。

VII. 11部会共通事業

5. DX(デジタルトランスフォーメーション)の促進支援

急務となる事業者のデジタル化対応に向け、セミナーによる情報提供や、専門家を通じた個社支援を通じ、中小企業のデジタル化・DX化を推進する。

- ①デジタル化サポートデスクによる個社支援
- ②経営者・従業員向けデジタル・DX人材育成セミナー
- ③先端技術(AI・メタバース・IOT)等導入事例紹介

6. 新型コロナ対策・経営支援

7. 部会親睦・交流(部会役員親睦ゴルフ大会 等)

8. 会員表彰式・新春交歓会の実施

9. 情報提供(部会ニュースの発信 等)

6. おわりに

一部の会員だけでなく
多くの会員が参画できるような部会

会員が事業を通して、皆様と一緒に
経済活動ができるような部会

経済の活性化